

【注意喚起】迷惑メールに関するお知らせ

令和4年3月1日頃より、当協会が発行している「JASCOMA 通信」を装った、いわゆる「なりすましメール」が不正に発信されているという事実を確認いたしました。

お客様並びに関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

これらのメールは、当協会からの情報漏えいによるものではなく、また、当協会が送信したものではありません。

なりすましメールの見分け方として、送信者の氏名表示とメールアドレスが異なっていることが挙げられます。

具体的には、送信者は当協会職員の個人名が表示されていますが、当協会（*****@jascoma.com 等）と異なるメールアドレスから送信されたなりすましメールが確認されております。

また、当協会が発行している JASCOMA 通信には添付ファイルはありません。

なりすましメールに添付されたファイル（エクセルやワード形式）を開封されたり、本文中のURLをクリックされました場合、コンピュータウイルスへの感染や不正アクセスの恐れがございますので、疑わしいメールが届きました際は、開封せずに、メールごと削除いただきますようお願い申し上げます。

当協会におきましては、不正アクセスの防止など情報セキュリティには十分注意しておりますが、引き続き対策を強化して参りますので、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、本件に関するお問い合わせにつきましては、当協会ホームページの「お問い合わせフォーム」へご連絡ください。